

型式承認取得品

デジタルベビースケール

取扱説明書

BD-815



ベビースケールは硬く平らな安定した場所で使用してください。

じゅうたんや畳の上では正確に計測できません。

温度変化の激しい状況では測定値に誤差が生じたり、液晶画面が正常に表示されない可能性があります。特に夏場の配達直後は、本体が高温になっていることがありますので数時間放置してからご使用ください。



もくじ

ご確認ください

安全上のご注意	4
正しいはかりかたとお願ひ	6
取り扱い上のご注意	7
各部のなまえ／付属品	8
表示部および操作ボタンのなまえとはたらき	9

ご使用にあたって

ベビーバスケットの付けかた、外しかた	10
電源について	12
正しい設置のしかた	13

使用方法

風袋引きしない場合	14
拡張表示機能	15
風袋引きする場合	16
風袋引きを解除する場合	17

測定値メモリ機能

メモリ機能	18
メモリ値「呼出」方法	19
授乳量表示方法	19
各種設定方法	20
表示固定時間設定	20
オートパワーオフ時間設定	21
外部出力設定	22

必要なとき! ご覧ください

故障かな!?	25
こんなときは!?	25
仕様	26
アフターサービスについて	27
保証書	裏表紙

■ 安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「人が死亡、または重傷を負う可能性のある」内容を表示しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性のある」内容を表示しています。



禁止

してはいけない「禁止」内容を示しています。

■ 警 告

おとなや15kg以上のことものはベビーバスケットの上にのらない



禁止

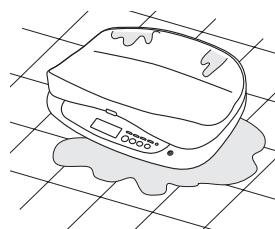


破損してけがをする可能性があります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない



禁止

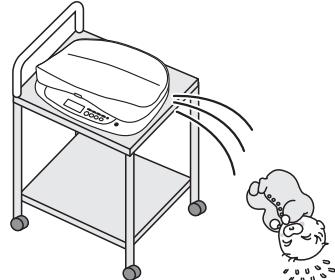


転倒したり、すべったりして大けがをする可能性があります。また、本器内部に水が侵入し故障の原因になります。

キャスター付のワゴンや狭いスペースのテーブルに置かない



禁止

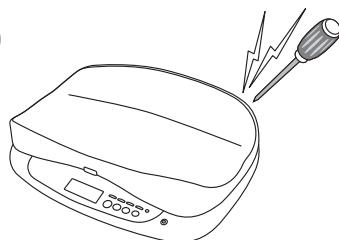


赤ちゃんが床に直接落下する可能性があります。

分解や改造は、絶対にしない



禁止

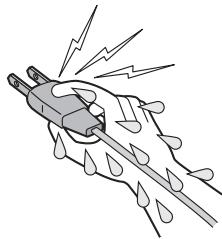


感電やけがの可能性があります。また、精度の保証ができません。

濡れた手で、プラグを抜き差ししない



禁止

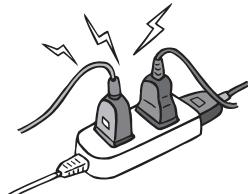


感電や、火災・漏電の原因となります。

タコ足配線をしない



禁止



火災の可能性があります。

- 転倒したり、すべったりして大けがをする可能性がありますので、本器の端にのつたり、飛びのつたり、ベビーバスケット上で跳びはねたりしないでください。
- 転倒防止のため赤ちゃんをベビーバスケットにのせたまま放置しないでください。
- 赤ちゃんの身長を計測するときは、股関節脱臼の原因となる可能性がありますので、足を強く引っ張る等、股関節に無理な力が加わらないようにしてください。

！ 注意

- 表示部や操作部の上にのせない。のらない。破損してケガをする可能性があります。
- 隙間や穴に指を入れない。けがをする可能性があります。
- 乳幼児には絶対に持ち運びさせない。落として、けがをする可能性があります。
- 乾電池を入れるときは、極性(+)、(-)の方向を間違わない。
液漏れなどで、テーブル、床等を汚損する可能性があります。
(長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本器から取り外す)
- LCD表示部に鋭利な物をささない。破損してケガをする可能性があります。
- 電波障害を受けやすい電子機器等は本器からの電波障害がないことを確認して使用する。
本器はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準およびCE(欧州EMC指令)に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける可能性があります。

正しいはかりかたとお願ひ

正確な測定値を得るために



禁止

温度変化の激しい場所では測定しない

測定値に誤差を生じる可能性があります。20°C以上の温度差のある場所に移動するような場合は、移動後2時間以上放置してからご使用ください。



■携帯電話やマイクロ波治療器などを本器の近くで使用しない

誤作動して正確に測定できない可能性があります。

■硬く平らな安定した場所で使用する

じゅうたんや畳の上では正確に測定できません。

精度を保つために

本器は、精密に作られています。最良の状態に保つために、次のことを守り、ご使用ください。

設置について

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
- 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
- 温度変化の激しい場所には置かない
- 湿気の多い場所や水気のある所には置かない
- 振動の激しい所には置かない

取扱いについて

- バスケット以外の水洗いをしない
- コード部分を持って電源コードの抜き差しはしない
- 過度の衝撃や振動を与えない
- 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く、または乾電池を抜く

収納・保管について

- 振動の激しい所に保管しない
- 湿気やほこりの多い所に保管しない
- 保管温度範囲外の場所に保管しない
- 長期間使用しなかった時は、使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する

お手入れについて

- 熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

取り扱い上のご注意

次のこととは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域

■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない

定期検査

■2年に1回、都道府県、または特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査、または計量士による代検査を受ける。

使用地域番号	使 用 で き る 地 域	重力加速度(m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷支庁管内、留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内、釧路支庁管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩支庁管内、後志支庁管内、上川支庁管内、空知支庁管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島支庁管内、檜山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内、十勝支庁管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県（奄美市、大島郡を除く）	9.794~9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794~9.795
(15)	鹿児島県（奄美市、大島郡に限る）	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

※使用地域番号は重力加速度シールの右下（ ）内に表示されています。

用語説明

本器及び付属の説明書は、計量法で用いられる用語を含み表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みになられた上でお使いください。

■ **ひょう量(ひょうりょう)**：はかりの計量できる最大の重さを表します。

※本器の場合15000g(15kg)です。

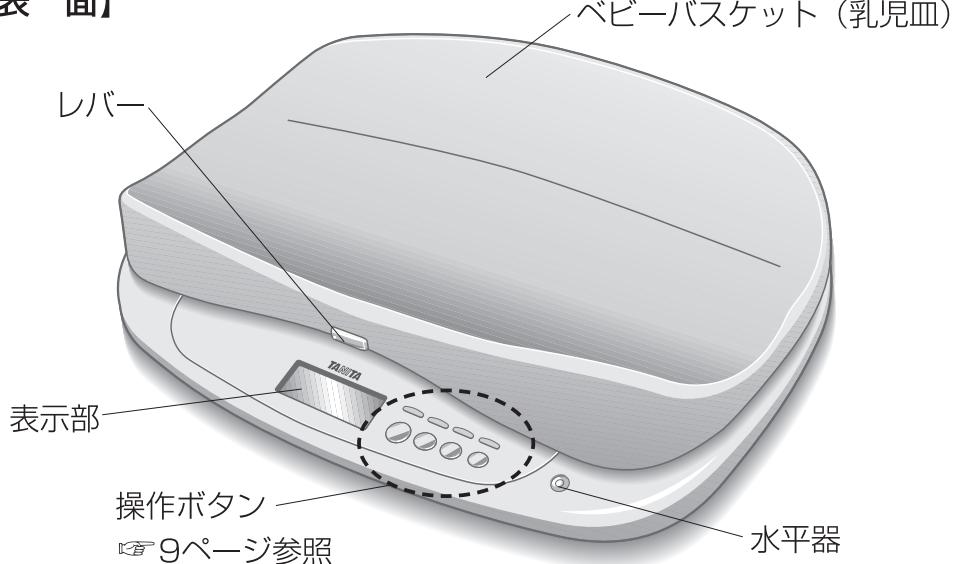
■ **目量(めりょう)**：はかりの1つの目盛の量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。本器の場合、6kgまでは2g間隔、15kgまでは5g間隔で増減を表示します。取引証明行為に有効な目量です。

■ **拡張目量(かくちょうめりょう)**：目量よりも細かく表示させる参考目量のことです。本器では、「拡張表示(1g)」ボタンを押している間のみ、1g単位で測定値を表示します。なお、拡張目量に関しては、取引証明行為には使用できません。

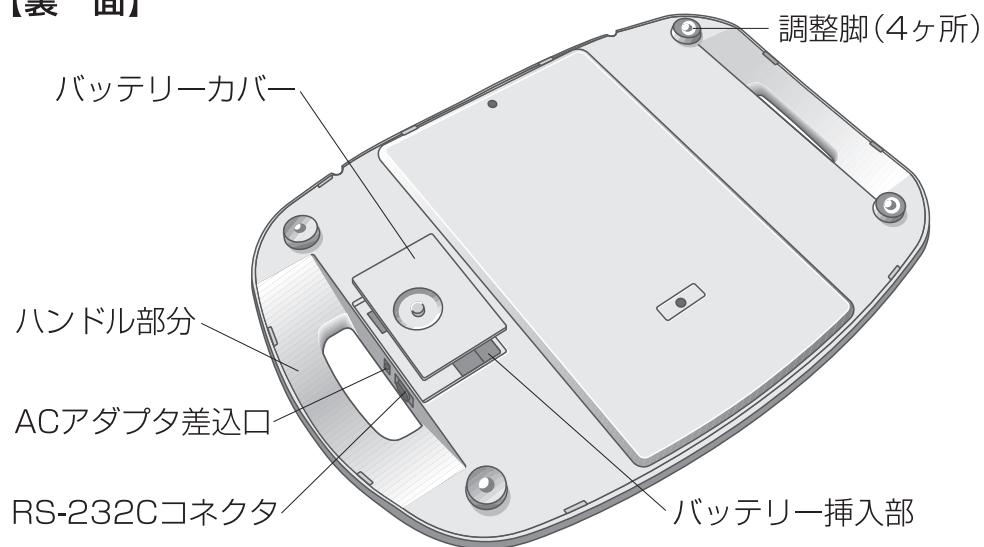
■ **風袋引き(ふうたいびき)**：重さをはかるときに使うタオル・毛布・オムツなどを「風袋(ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き(ふうたいびき)」といいます。

各部のなまえ／付属品

【表 面】



【裏 面】



付属品の確認

取扱説明書（本書）
身長計シール

ACアダプタ

単3乾電池(R6) 4本

表示部および操作ボタンのなまえとはたらき

【表示部】 ※動作中の項目には▼マークが点灯します。



※アダプタ使用時に限り、バックライトが点灯します。

【操作ボタン】 ※使用できるボタンは、ボタンを押すと「♪ピッ」と音がします。

メモリボタン

測定値をメモリするときまたは、メモリ値をリセットする時に使用します。

授乳量ボタン

現在の赤ちゃんの体重と、授乳前の赤ちゃんの体重の差を見たいときに使用します。

呼出ボタン

メモリされている測定値を見たいときに使用します。

表示固定解除ボタン

表示固定を解除するときに使用します。

メモリ

授乳量

呼出

表示固定解除

ON
風袋

ゼロ

OFF

拡張表示
(1g)

ON／風袋ボタン
電源を入れるときまたは、風袋引き測定をするときに使用します。

ゼロボタン
ゼロリセットするときに使用します。

OFFボタン
電源を切るときに使用します。

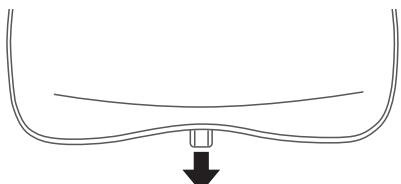
拡張表示ボタン
1g単位で表示を見たいときに使用します(取引証明外)。

■ ベビーバスケットの付けかた、外しかた

ベビーバスケットをセットする場合

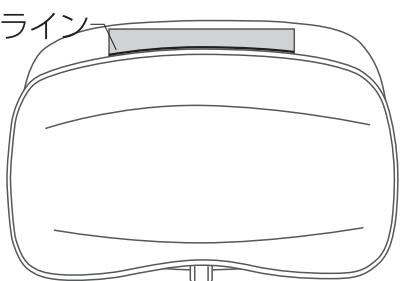
開梱時はベビーバスケットと本体はセットされていません。

1

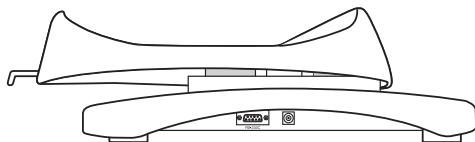


レバーを引き出す

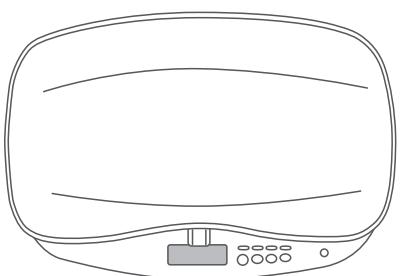
2



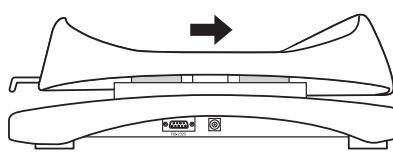
レバーを引き出したまま、シールにあるラインとベビーバスケットの後ろが合うようにのせる



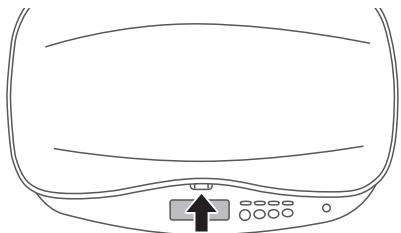
3



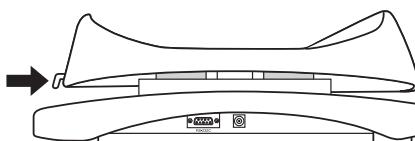
ベビーバスケットが動かなくなるところまでスライドさせる



4



レバーを「カチャッ」というところまで押し込む



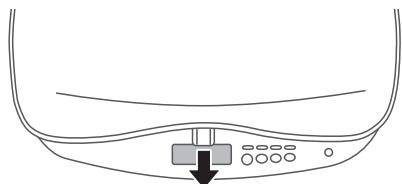
△ 注意

■必ずベビーバスケットの両端を持ち上げ、外れないことを確認してください。

ベビーバスケットを外す場合

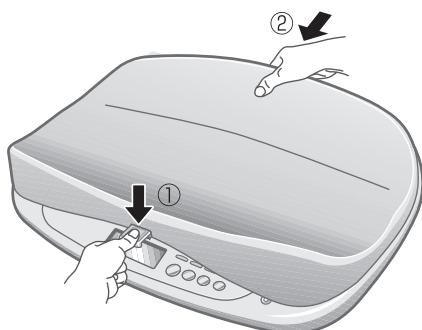
ベビーバスケットを取り外して洗うことができます。

1

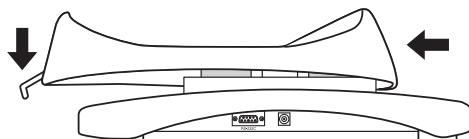


レバーを引き出す

2



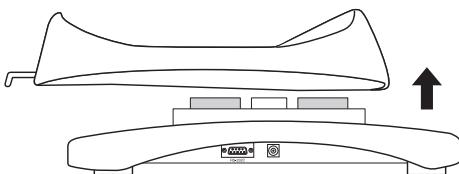
①レバーを下げながら
②ベビーバスケットを手前に
スライドさせ、



3



スライドさせると見える天面
シールにあるラインに合わせ、
上に持ち上げ外す



△ 注意

- 外した後は、隙間に指を入れたり、物を落とさないようにご注意ください。
- 必ず順を追って外してください。
無理やり外すことは、破損の原因となります。

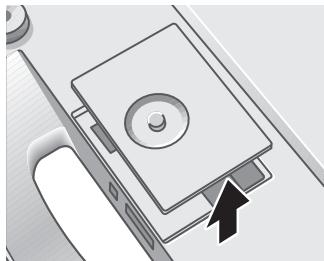
電源について

乾電池の入れかた

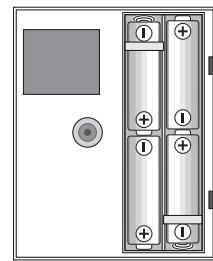
- ①本器を裏返しにし、バッテリーカバーのつまみを矢印の方向に回してねじを外す



- ②バッテリーカバーを外す



- ③乾電池を入れる



●乾電池が消耗していくと表示部に **Lo** を表示します。

速やかに新しい乾電池(4本全て)と交換してください。
(精度の保証ができません)

注)故障の原因になりますので、アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対におやめください。

注)充電式の乾電池は使用しないでください。

●乾電池の寿命は、約半年(1日に4回はかった場合)です。

●付属の乾電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。

●乾電池を取り外しても、メモリーされたデータは消えません。

●乾電池の交換時に自動的に電源が入ることがありますので、本器をテーブル上に置き、OFFキーを押してください。万一、消えない場合は一度乾電池をはずして表示を消してから再び乾電池を入れ直してください。

●古い乾電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。

※バネの先端が、乾電池のマイナス側平面に接触するように乾電池を入れてください。

イメージ図



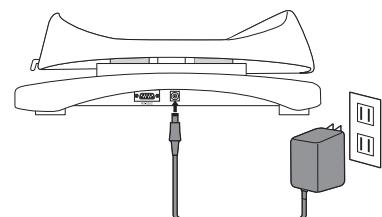
ACアダプタの使いかた

- ①本体右側面にあるACアダプタ差込口にACアダプタのジャックを差し込む。

- ②ACアダプタをコンセントにつなぐ。

△ 注意

- 器体を移動するときは、必ずACアダプタのジャックを外してください。



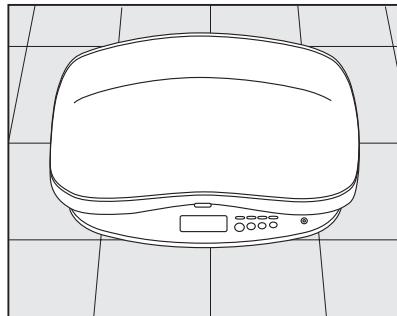
お知らせ

- ACアダプタ使用時に限り、バックライトが点灯します。乾電池使用時はバックライトは点灯しませんのでご注意ください。

正しい設置のしかた

■硬く、平らな安定した場所でご使用ください。

- 直射日光の当たる場所や暖房機具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
- 温度変化の激しい場所での使用は避ける
- 湿気の多い場所や水気のある所には置かない
- 設置したら、必ずベビーバスケットの両端を持ち上げ、外れないことを確認してから使用する
- 本体を移動させるときは、両側のハンドル部分をしっかりと持つ

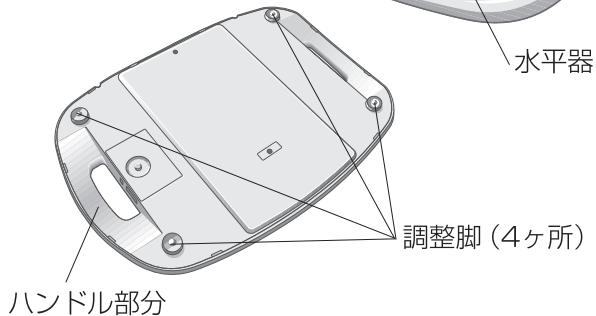
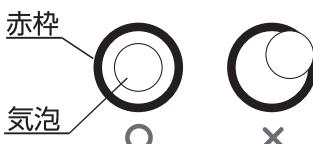


水平の確認

- 正しい計量を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。

- 水平器の気泡が中央にくるように4ヶ所の調整脚を回して調整してください。その際、4ヶ所の調整脚全てが、床に接触するように設置下さい。

<真上から見た状態>



△注意

- 脚の調整の際、指を挟まないようにご注意ください。

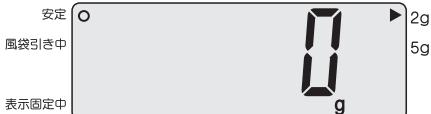
使用方法

風袋引きしない場合

1 ON (風袋) を押す (♪ピッ)

① 888888 が、点滅表示した後、

② 0g が表示される (♪ピッ)



2 赤ちゃんをベビーバスケットにのせる

体重が確定すると表示が固定し、画面左上の○マークと左下の「表示固定中」が点灯 (♪ピッ)

お知らせ

■ 0g が表示される前に乗せると、警告音が鳴ります。その場合、一度赤ちゃんをおろし、表示が 0g になるのを待って再度赤ちゃんをお乗せください。

■荷重が500g以上になると表示固定します。計測中に固定を解除するときは、 を押します。



3 測定終了赤ちゃんをベビーバスケットから降ろす

表示固定時間を設定 ([20ページ参照](#)) している場合は、設定した時間だけ表示し続け、時間が過ぎたら 0g に戻ります。設定時間内でも  を押すと 0g に戻ります。



お知らせ

■荷重が6000gをこえると、5gに▶が点灯し、5g単位の計量となります。

拡張表示機能

表示固定中に  を押すと、押している間のみ、1g単位で表示します。

※拡張表示機能は、表示固定解除時、呼出、授乳量表示時は、無効です。



押し続ける



を離すと、拡張表示を解除し、表示固定状態に戻ります。

離す



拡張表示機能は、風袋引きしない場合も風袋引きする場合も有効です。

お知らせ

■ここで表示した値は参考値のため体重の証明行為にはご使用いただけません。RS出力や、印字はされませんのでご注意ください。

使用方法 (つづき)

風袋引きする場合

電源投入後、バスタオルやおむつなどをのせ、を押して測定すると、あらかじめのせたバスタオルやおむつなどの重さを差し引いて測定できます。

1 を押し、電源を入れる

(♪ピッ)

- ① が、点滅表示した後、
② が表示される (♪ピッ)



2 バスタオルをのせる

バスタオルの重さが表示され、安定すると画面左上の○マークが点灯



お知らせ

■荷重が500g以上になると表示固定します。

3 もう一度、を押す (♪ピッ)

が表示され、風袋引き中に
◀マークが点灯する (♪ピッ)



4 赤ちゃんをベビーバスケットにのせる

バスタオルの重さを引いた赤ちゃんの正味体重のみが表示されます。確定すると表示が固定し、画面左上の○マークと左下の「表示固定中」◀が点灯 (♪ピッ)

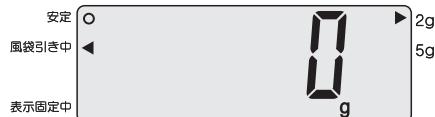


5 測定終了、赤ちゃんをベビーバスケットから降ろす

表示時間固定設定している場合は、設定した時間だけ測定値を表示し続け、時間が過ぎたら

が戻ります。

※最大風袋引き量は2000gです。



お知らせ

■測定を中止したいとき、または表示を消したいときは、**(OFF)** を押してください。強制的に電源が切れます。

風袋引きを解除する場合

◆ 2gモード作動時（6000g未満の測定の場合）◆

1 バスケットから風袋物を取り除く



2 バスケットに何も乗っていない

状態で、**(ON
風袋)** を押す（♪ピッ）



風袋引きが解除され、**0g**に戻ります。

◆ 5gモード作動時（6000g以上の測定の場合）◆

1 バスケットから風袋物を取り除く

荷重値が**0g**になると自動的に風袋引きを解除します。
2gモードに切り替わります。



お知らせ

■6000gをこえる測定を行うと、荷重値が0にならない限り5gモードで機能します。つまり、6000gより重い赤ちゃんを測定した後に6000g未満の赤ちゃんを測定しても、風袋を除かない限り5g単位の計量となります。
2g単位の測定（2gモード）に戻したいときは、風袋を取り除いてください。

■測定値メモリ機能

表示固定中の測定値を記憶することができます。メモリ値を後から確認すること(呼出)や、授乳量表示する際に必要となる機能です。

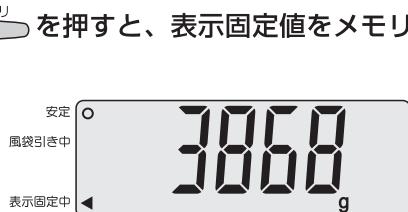
メモリ機能

風袋設定の有無に関わらず、表示固定中に  を押すと、表示固定値をメモリします。

1 を押す (♪ピッ)

※以前にメモリしている場合は、「メモリ」▼マーク点灯しています。

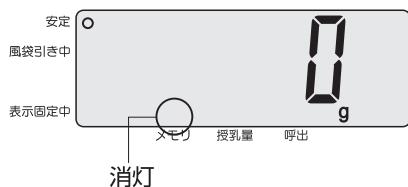
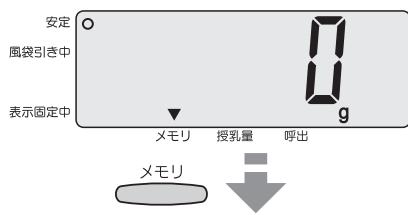
 を押すと、常に表示固定値をメモリ値として上書きします。



◆メモリ解除のしかた◆

1 を表示中に を押す (♪ピッ)

記憶されていたメモリ値が解除され、「メモリ」▼マークが消灯します。



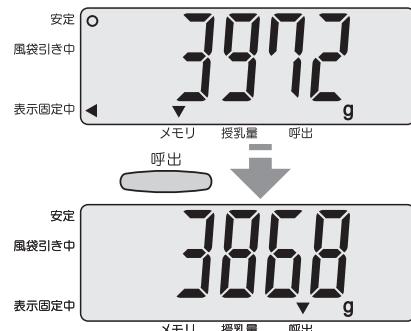
メモリ値「呼出」方法

前回メモリした値を見たいときに使用します。

1 呼出ボタンを押す (♪ピッ)

最新のメモリした値を5秒間表示します。

※電源が入っていれば、いつでも表示することができます。



授乳量表示方法

授乳前測定値を「メモリ」して、授乳後に測定(授乳後測定値)すると、増加分が自動計算されて授乳量を表示することができます

1 赤ちゃんをベビーバスケットにのせ、体重をはかる

体重が確定すると表示が固定し、画面左上の○マークと左下の「表示固定中」◀が点灯 (♪ピッ)

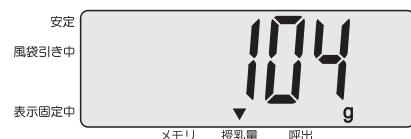


2 授乳量ボタンを押す (♪ピッ)

「測定表示固定値からメモリ値を差し引いた値」を授乳量として5秒間表示します。

表示終了後は、表示固定状態に戻ります。

※メモリ値が表示固定値よりも低値の場合は、-(マイナス)表示をします



お知らせ

■他の赤ちゃんで授乳量表示を使用する場合は、その赤ちゃんの測定値をメモリしてから授乳量を測ってください。同じ赤ちゃんの測定値でないと正確な授乳量が測れません。

各種設定方法

本器では、「表示固定時間設定」「オートパワーオフ時間設定」「外部出力設定」3種類の設定ができます。

- # 1 を押す (♪ピッ)



- 2** 画面点滅中に  を押す (♪ピッ)
「SET」を表示すると、各種設定画面に入ります。



表示固定時間設定 (20ページ 1、2 よりつづく)

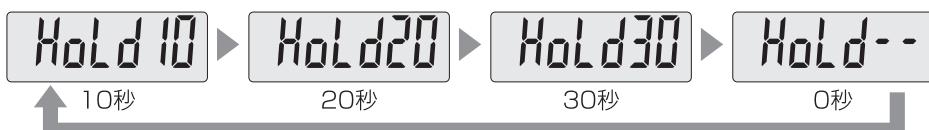
表示固定時間設定とは、赤ちゃんを降ろした後でも測定値を保持する機能です。
赤ちゃんをおろした後でも、設定した秒数だけ測定した値を表示部で確認できます。

- 3 メモリを押す (♪ピッ)**

現在のホールド時間「Hold ○○」が表示され(初期設定は10秒)、押すごとに表示が変わります。

※設定可能時間は、10秒、20秒、30秒、--(なし)です。

-- (なし)は、表示固定しないことを表します。



- 4** 設定したい時間に合わせ、
押す(♪ピッ)

設定した時間を保存し、設定を終了します。



お知らせ

- 表示固定時間中であっても、「表示固定解除」ボタンを押すと、強制的に固定表示値が解除され、そのときのはかりの状態を表示します。

オートパワーオフ時間設定 (20ページ 1、2 よりつづく)

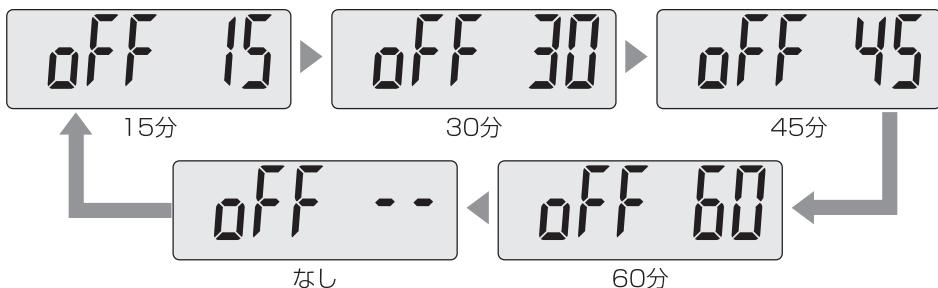
オートパワーオフ時間設定とは、設定時間を過ぎて操作されない場合、自動的に電源をOFFにする機能です。

3 を押す (♪ピッ)

現在のオートパワーオフ時間「OFF ○○」が表示され（初期設定は15分）、押すごとに、表示が変わります。

※設定可能時間は、15分、30分、45分、60分、--（なし）です。

--（なし）は、オートパワーオフをしないことを表します。



4 設定したい時間に合わせ、 を押す (♪ピッ)

設定した時間を保存し、設定を終了します。



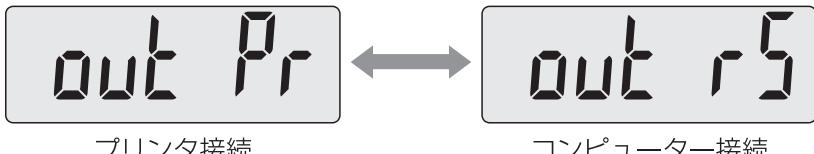
各種設定方法(つづき)

外部出力設定 (20ページ 1、2 よりつづく)

外部出力設定では、本器と接続する外部機器を選択します。

3 を押す (♪ピッ)

現在の設定が表示され、押すごとに(初期設定はRS-232C)、out Pr(プリンタ設定) → out rS(RS設定)と表示は切り替わり、出力信号が設定できます。



プリンタ接続

コンピューター接続

●コンピューターなどに接続して測定結果を送る場合は、  を選択

●本器専用プリンタに接続して印刷をする場合は、  を選択

※デフォルトは「rS」です。単体使用の場合は特に設定の必要はありません。

4 設定したい出力信号に合わせ、

を押す (♪ピッ)

※RS-232C出力フォーマットは、(23ページ)をご参照ください。オプションプリンタ設定方法は、別途プリンタ説明書をご確認ください。



お知らせ

■設定を中止したいとき、または表示を消したいときは、  を押してください。強制的に電源が切れます。

■送信データ

送信データは、受信側（パソコン等）の状態にかかわらず測定直後に output されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

A. 表示固定時

項目名	ヘッダ	出力データ(ASCIIコード)	内容
制御データ	{0	16に固定	
制御データ	~0	1に固定	
型番	MO	"XXXXXX"	8バイト固定長 ("BD-815")
体重	Wg	XXXXXX	3~5バイト可変長 (単位g)

出力例 : {0,16,~0,1,MO,"BD-815",Wg,3972

B. 授乳量キー押下時

項目名	ヘッダ	出力データ(ASCIIコード)	内容
授乳量	Gg	XXXXXX	1~6バイト可変長 (単位g)
メモリ体重	Rg	XXXXXX	3~5バイト可変長 (単位g)

出力例 : Gg,104,Rg,3868

C. 呼出キー押下時

項目名	ヘッダ	出力データ(ASCIIコード)	内容
メモリ体重	Rg	XXXXXX	3~5バイト可変長 (単位g)

出力例 : Rg,3868

お知らせ

- 各データはカンマ（,）で区切られています。
- ターミネーター（データの最後）は、CR (ASCIIコード ^{ゼロ}0DH)、LF (コード ^{ゼロ}0AH) です。

■プリントアウト例（オプションプリンタ使用時）

< 表示固定時 >

< ^{授乳量} キー押下時 >

< ^{呼出} キー押下時 >

体重

3972 g

授乳量

104 g

メモリ体重

3868 g

メモリ体重

3868 g

各種設定方法(つづき)

RS-232C準拠出力説明

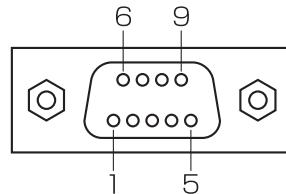
この説明は、デジタルベビースケールBD-815の測定結果をRS-232Cに準拠した信号として、パーソナルコンピューター等の外部機器に出力するためのインターフェースに関するものです。

■仕様

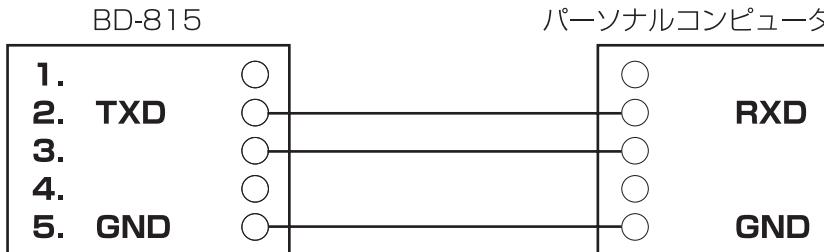
通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9,600bps
データビット長	8ビット
パリティ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
ターミネーター	CR+LF
フロー制御	なし

■信号線の名称及び接続方法

端子番号	信号名
2	TXD(データ送信)
5	GND(グランド)

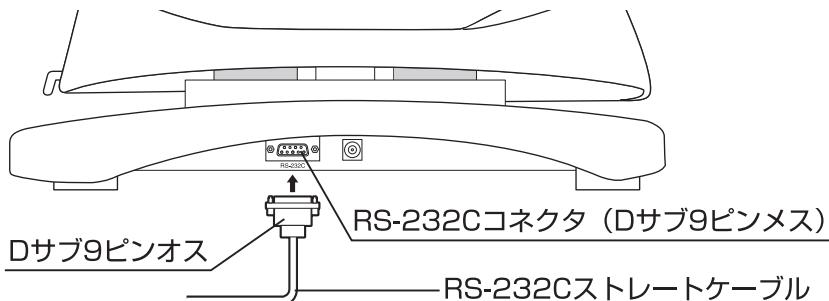


■接続例



お知らせ

- 本体右側面に、RS-232Cコネクタ（Dサブ9ピンメス）が付いています。
- パーソナルコンピュータやプリンタ等と接続する場合は、RS-232Cストレートケーブルを使用してください。



故障かな！？

「故障かな!?」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症 状

ご確認ください

ページ

 ボタンを押しても、
何も表示しない

- 乾電池やACアダプタが、外れていませんか？
- 乾電池が、消耗していませんか？
- 乾電池の電極に、ビニールやゴミなどがついていませんか？

P.12

 を表示する

- 乾電池が消耗しています。速やかに交換するか、ACアダプタをご使用ください。

P.12

電源を入れた後、
 を表示し、
警告音が鳴る

- 電源を入れたときにベビーバスケットに500g以上の荷重がかかっていませんか？
- お皿がはずれていませんか？

P.14

測定中に  を
表示する

- 最大計量(ひょう量) 15000gを超えています。
(この場合は、測定不可)

P.26

こんなときは！？

表示固定中に表示固定
を解除したいときは？

- 表示固定解除ボタンを押します。

表示部のバックライト
がつかない

- バックライトはACアダプタ使用時のみ点灯します。
乾電池使用時は点灯しません。

仕様

型式	BD-815	
計量方法	電気抵抗線式はかり	
型式承認番号	第D0710号 精度等級3級	
仕様	複目量はかり	
最大計量(ひょう量)	6000g	15000g
最小表示(目量)	2g	5g
最小測定量	40g	100g
最大風袋引き量	2000g	
拡張目量(証明外)	1g	
表示部	文字高さ23.4mm	
外部インターフェイス	RS-232C (Dサブ9ピン メスコネクタ) 出力専用	
電源	単3乾電池×4本使用時 : DC6V ACアダプタ使用時 : 入力AC100V (50/60Hz) 出力DC9V300mA	
定格電圧	DC6V (電池使用時) / DC9V (ACアダプタ使用時)	
消費電流	40mA (電池使用時) / 50mA (ACアダプタ使用時)	
消費電力	0.3W以下 (電池使用時) / 0.5W以下 (ACアダプタ使用時)	
使用温度範囲	5°C~35°C	
保管温度範囲	-10°C~50°C	
本体寸法	D409×W600×H157mm	
本体質量	約4.6kg	
主な材質	ABS樹脂	
製造国	日本	

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、この取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げより1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本器をお送りください。お客様の個人情報につきましては、弊社個人情報保護方針に基づき正確かつ安全に取り扱います。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

＜無料修理規定＞

- 1、取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室に連絡の上、商品と保証書をお送りください。
 - 3、ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
 - 4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 二、保証書の掲示がない場合
 - ホ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 - 6、保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **TANITA**

本社・東京営業所 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2 ☎ 03(3558)8111(代表)
大 阪 営 業 所 〒557-0013 東大阪市長田中1-3-15 ☎ 06(6784)2811(代表)
名 古 屋 営 業 所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-19-20 ☎ 052(201)6391(代表)
福 岡 営 業 所 〒812-0882 福岡市博多区麦野4-2-6 ☎ 092(575)5761(代表)
仙 台 営 業 所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-8 ☎ 022(299)7161(代表)
札 幌 営 業 所 〒007-0834 札幌市東区北34条東22-1-35 ☎ 011(786)5611(代表)

ホームページアドレス

<http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ
窓口

フリー
ダイヤル



0120-133821

受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2